

#### (4) 受講生の属性が評価得点に与える影響

表 16～23 に、所属自治体（都道府県、政令市・特別区）の別にみた、各科目及び研修全体の理解度、教育技術、有用性の評価得点を示した。

表 16 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 1 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「緊急時の情報管理」の有用性の評価得点が高かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 17 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 3 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術の評価得点が低く、研修全体の理解度の評価得点が高かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 18 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 4 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「自然災害への対応（総論）」、「原子力災害への対応（総論）」、「健康危機管理支援情報システム」の理解度の評価得点が高かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 19 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 2 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「新興・再興感染症の動向（総論）」の教育技術及び有用性、「事例分析（感染症・食中毒）」の教育技術、研修全体の理解度の評価得点が高かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 20 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 3 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の理解度、研修全体の有用性の評価得点が低かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 21 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 4 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の有用性の評価得点が低かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 22 に、保健所長（平成 16 年度第 2 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が、「緊急時の情報管理」の有用性の評価得点が低く、「組織管理シミュレーション（感染症）」及び「個別演習」の理解度、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の有用性の評価得点が高かった。しかしそれ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 23 に、保健所長（平成 17 年度第 1 回）の所属自治体別にみた評価得点を示した。政令市・特別区の方が、「自然災害への対応」の理解度、「地方衛生研究所との連携」の教育技術、「健康危機管理支援情報システム」及び「組織管理シミュレーション（原因不明事例）」の有用性の評価得点が高かったが、それ以外の科目については都道府県と政令市・特別区で有意な差はみられなかった。

表 24～29 に、保健所管理職員等について、職種（医師、環境衛生専門職、事務職、その他）の別にみた、各科目及び研修全体の理解度、教育技術、有用性の評価得点を示した。

表 24 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 1 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「国の健康危機管理政策の動向と健康危機管理の基本的考え方」の有用

性、「健康危機管理支援情報システム」の教育技術、「緊急時の情報管理」の教育技術及び有用性の評価得点が低く、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職（薬剤師、獣医師、食品衛生監視員、環境衛生監視員）に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「健康危機管理支援情報システム」の教育技術の評価得点が高かった。事務職に関しては、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度・教育技術・有用性、「原子力災害への対応（総論）」の理解度、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「PTSD（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の教育技術の評価得点が低かった。その他の職種（歯科医師、保健師、栄養士、その他）に関しては、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度の評価得点が低く、「PTSD（総論）」の有用性、「緊急時の情報管理」の教育技術・有用性の評価得点が高かった。また演習プログラム（事例分析（感染症・食中毒）、事例分析（自然災害）、ロールプレイ（記者発表・住民説明））に関しては、職種間で評価得点の差はみられなかった。

表 25 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 3 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が低く、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「PTSD（総論）」の教育技術・有用性、「個別演習」の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職に関しては、「PTSD（総論）」の教育技術・有用性の評価得点が低く、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が高かった。事務職に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「PTSD（総論）」の教育技術・有用性、「健康危機管理支援情報システム」の理解度・有用性の評価得点が低かった。その他の職種に関しては、「化学物質・毒物への対応（総論）」の理解度の評価得点が低く、「PTSD（総論）」の教育技術・有用性、「健康危機管理支援情報システム」の教育技術・有用性の評価得点が高かった。また演習プログラムに関しては、職種間で評価得点の差はみられなかった。

表 26 に、保健所管理職員等（平成 16 年度第 4 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「国の健康危機管理政策の動向と健康危機管理の基本的考え方」の教育技術、「テロ・犯罪への対応（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が低く、「原子力災害への対応（総論）」の理解度、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職に関しては、「国の健康危機管理政策の動向と健康危機管理の基本的考え方」の教育技術の評価得点が低く、「テロ・犯罪への対応（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が高かった。事務職に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が低かった。その他の職種に関しては、「原子力災害への対応（総論）」の理解度の評価得点が低く、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が高かった。また演習プログラムに関しては、職種間で評価得点の差はみられなかった。

表 27 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 2 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「地域における健康危機管理の基本的考え方」の有用性の評価得点が低く、「化学物質・毒物への対応（総論）」の有用性、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度・教育技術、「健康危機管理支援情報システム」の有用性、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職に関しては、「化学物質・毒物への対応（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の有用性、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の理解度の評価得点が低かった。事務職に関しては、「地域における健康危機管理の基本的考え方」の有用性、「化学物質・毒物への対応（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が低かった。その他の職種に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の教育技術の評価得点が低く、「化学物質・毒物への対応（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点が高かった。また「個別演習」の難易度については、事務職、その他の職種で評価得点が低く、「難しかった」と評価する傾向がみられた。

表 28 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 3 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の有用性、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職に関しては、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が低く、「新興・再興感染症の動向（総論）」の有用性の評価得点が高かった。事務職に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の有用性、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が低かった。その他の職種に関しては、「新興・再興感染症の動向（総論）」の有用性の評価得点が低く、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が高かった。また「個別演習」の難易度については、医師で評価得点が高く、「易しかった」と評価する傾向がみられた。

表 29 に、保健所管理職員等（平成 17 年度第 4 回）の職種別にみた評価得点を示した。医師に関しては、「事例分析（自然災害）」の教育技術の評価得点が低く、「新興・再興感染症の動向（総論）」の理解度、「PTSD（総論）」の理解度、研修全体の理解度の評価得点が高かった。環境衛生専門職に関しては、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が低かった。事務職に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の有用性、「新興・再興感染症の動向（総論）」の有用性、「PTSD（総論）」の理解度の評価得点が低かった。その他の職種に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の有用性、「PTSD（総論）」の理解度、「事例分析（自然災害）」の教育技術の評価得点が高かった。また演習プログラムに関しては、職種間で評価得点の差はみられなかった。

表 30-1、30-2 に、保健所管理職員等について、衛生行政経験年数と評価得点との相関係数を示した。平成 16 年度第 1 回に関しては、「化学物質・毒物への対応（総論）」の教育技術、「PTSD（総論）」の有用性、「健康危機管理支援情報システム」の教育技術、「緊急時の情報管理（講義）」の理解度・有用性の評価得点との正の相関がみられ、衛生行政経験年数の長いの方が得点が高かった。平成 16 年度第 3 回に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点との正の相関がみられた。平成 16 年度第 4 回に関しては、「テロ・犯罪への対応（総論）」の理解度、「健康危機管理支援情報システム」の有用性の評価得点との正の相関、「自然災害への対応（総論）」の理解度、「健康危機管理支援情報システム」

の理解度の評価得点との負の相関がみられた。平成 17 年度第 2 回に関しては、「事例分析（自然災害）」の教育技術の評価得点との負の相関がみられた。平成 17 年度第 3 回に関しては、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の有用性の評価得点との負の相関がみられた。平成 17 年度第 4 回に関しては、「自然災害への対応（総論）」の教育技術、「事例分析（自然災害）」の教育技術・有用性、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の理解度・教育技術の評価得点との正の相関がみられた。

表 31-1、31-2 に、保健所長について、衛生行政経験年数及び保健所長経験年数と評価得点との相関係数を示した。平成 16 年度（第 2 回）に関しては、衛生行政経験年数は「感染症・食中毒の集団発生への対応」の有用性、「自然災害への対応」の有用性、「組織管理シミュレーション（原因不明事例）」の教育技術の評価得点との正の相関、「緊急時の指揮命令系統のあり方」の教育技術の評価得点との負の相関がみられた。また保健所長経験年数は「化学物質・毒物への対応」、「健康危機管理支援情報システム」、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の有用性の評価得点との負の相関がみられた。平成 17 年度（第 1 回）に関しては、衛生行政経験年数は「原子力災害への対応」の有用性、「組織管理シミュレーション（感染症）」の理解度との正の相関がみられた。また保健所長経験年数は「PTSD」の有用性、「組織管理シミュレーション（感染症）」の理解度との正の相関がみられた。

#### （5）研修会の回数による評価得点の変化

表 32 に、保健所管理職員等を対象とした研修会の回数（平成 16 年度第 1 回、平成 16 年度第 3 回、平成 16 年度第 4 回、平成 17 年度第 2 回、平成 17 年度第 3 回、平成 17 年度第 4 回にそれぞれ 1～6 点を配点した変数）と評価得点との相関を示した。単相関係数に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術、「PTSD（総論）」の理解度・教育技術、「健康危機管理支援情報システム」の理解度・教育技術、「事例分析（感染症・食中毒）」の理解度・教育技術、「事例分析（自然災害）」の理解度・教育技術・有用性、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の教育技術・有用性との正の相関がみられ、研修会の回数を重ねるにしたがって評価得点が高くなる傾向がみられた。

また所属する自治体、職種、衛生行政経験年数を制御変数とした偏相関係数に関しては、「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」の教育技術・有用性、「PTSD（総論）」の理解度・教育技術、「健康危機管理支援情報システム」の理解度・教育技術、「事例分析（感染症・食中毒）」の理解度・教育技術・有用性、「事例分析（自然災害）」の理解度・教育技術・有用性、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の教育技術・有用性との正の相関がみられ、受講生の属性の影響を調整しても、研修会の回数を重ねるにしたがって評価得点が高くなる傾向がみられた。

表 33 に、保健所長を対象とした研修会の回数（平成 16 年度第 2 回、平成 17 年度第 1 回にそれぞれ 1～2 点を配点した変数）と評価得点との相関を示した。単相関係数に関しては、「PTSD」の理解度・教育技術、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の理解度・教育技術・有用性との正の相関がみられ、研修会の回数を重ねるにしたがって評価得点が高くなる傾向がみられた。しかし一方で、「原子力災害への対応」の理解度・教育技術、「組織管理シミュレーション（感染症）」の理解度・教育技術・有用性との負の相関がみ

られ、平成16年度と比較して平成17年度の評価得点が低い傾向がみられた。

また所属する自治体、衛生行政経験年数、保健所長経験年数を制御変数とした偏相関係数に関しては、「PTSD」の理解度・教育技術、「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の理解度・教育技術・有用性ととの正の相関、「原子力災害への対応」の理解度・教育技術、「組織管理シミュレーション（感染症）」の理解度・教育技術・有用性ととの負の相関がみられ、受講生の属性の影響を調整しても、単相関と同様の傾向がみられた。

#### 4. 考察

##### (1) 研修会全体に対する受講生の評価

「健康危機管理保健所長等研修会」に対する受講生の全体的な評価は、保健所管理職員等で、6点満点中、理解度4.69～4.87、教育技術4.73～5.02、有用性4.94～5.17、保健所長で、理解度4.93～4.90、教育技術4.82～4.73、有用性5.07～5.12で、いずれも高い評価であった。また受講生の属性（所属する自治体、職種、衛生行政経験年数、保健所長経験年数）による評価得点の差や、研修会の回数による評価得点の変化もほとんどみられなかった。これらの結果は、この研修会が、職種や経験などが異なる受講生の多様なニーズを十分に満たすことができるカリキュラムであったことを示唆している。したがって今後は、カリキュラムの構成や研修期間等については現状を維持しながら、講義や演習の進め方などの具体的な内容を改善していくことで、効果的な「健康危機管理研修」の教育体系を確立できると考えられる。

##### (2) 講義科目に対する受講生の評価

講義科目に対する評価も全般的に高く、ほとんどの講義の評価得点の平均値は6点満点中4点（「どちらかといえばよい」）以上で、肯定的な評価であった。特に「自然災害への対応」と「化学物質・毒物への対応」は、保健所管理職員等、保健所長いずれも、評価得点の平均値が6点満点中5点（「まあまあよい」）以上で、非常に高い評価であった。また「PTSD」、「健康危機管理支援情報システム」の評価得点の平均値も5点に近く、高い評価を得ていた。さらに、保健所管理職員等の「感染症・食中毒の集団発生への対応（総論）」、「PTSD（総論）」、「健康危機管理支援情報システム」、保健所長の「PTSD（総論）」に関しては、評価得点と研修会の回数との正の相関がみられ、研修会の回数を重ねるにしたがって評価が高くなっていた。今後は、講義の時間配分（質疑応答の時間の設定など）や教材をさらに改善し、継続的に講義を実施することによって、講師の教育技術の受講生の理解度が向上し、質の高い講義を実施できると考えられる。

しかしその一方で、受講生の属性によって講義に対する評価の違いがみられた。所属する自治体（都道府県、政令市・特別区）、衛生行政経験年数、保健所長経験年数の影響は大きくなかったが、保健所管理職員等における職種による評価得点の差が顕著にみられた。全体的には事務職の講義に対する理解度が低い傾向がみられた。また具体的には、化学物質・毒物への対応や新興・再興感染症の動向などの講義に関して、医師や環境衛生専門職（薬剤師、獣医師、食品衛生監視員、環境衛生監視員）の理解度が高く、事務職やその他の職種（歯科医師、保健師、栄養士、その他）の理解度が低かった。これは、医学や化学に関する基礎知識にばらつきがあることが原因であると考えられ、今後は、講義の中に基

礎的な内容を盛り込むなどの工夫をして、知識が不足している職種でも理解できる講義を実施する必要がある。ただし、医師などにとっては基礎的な内容の講義は不要であることも考えられ、知識レベルの異なる職種に対して同じ内容を講義することには無理がある可能性がある。そのため、基礎知識を必要とする職種に対する予習（基礎的な内容の教材をあらかじめ配布するなど）や補習（基礎的な内容に関する質疑応答の時間を設けるなど）の実施なども検討する必要があるかもしれない。

### （3）演習プログラムに対する受講生の評価

保健所管理職員等を対象に開発された「事例分析（感染症・食中毒）」の評価得点の平均値は、6点満点中、理解度 4.13～4.77、教育技術 3.85～4.64、有用性 4.63～5.00、「事例分析（自然災害）」の評価得点の平均値は理解度 4.07～4.92、教育技術 3.85～4.74、有用性 4.30～5.14 で、他の科目と比較して若干評価が低かった。しかし研修会の回数と理解度・教育技術の評価得点との正の相関がみられ、研修会の回数を重ねるごとに受講生の理解度と講師の教育技術が向上していた。これは、当初は演習の手順や時間配分などに問題があったが、回数を重ねるごとに、改善の方策を検討し、円滑に演習を進めることができるようになったためと考えられる。したがって事例分析の演習をより効果的に実施するためには、演習の実施→受講生の意見や要望の聴取→具体的な改善策の検討、のサイクルを継続的に実施する必要がある。

保健所長を対象に開発された「組織管理シミュレーション（感染症）」の評価得点の平均値は理解度 4.46～4.84、教育技術 4.09～4.70、有用性 4.39～4.90、「組織管理シミュレーション（原因不明事例）」の評価得点の平均値は理解度 4.40～4.44、教育技術 4.09～4.16、有用性 4.42～4.66 で、中程度の評価であった。また「組織管理シミュレーション（感染症）」の評価得点と研修会の回数との負の相関がみられ、昨年度と比較して今年度の評価が低下していた。これは、演習時間が 3 時間（平成 16 年度）から 2.5 時間（平成 17 年度）に短縮されたことによって、グループワークの質が低下し、受講生のニーズを十分に満たすことができなかつたためと考えられる。「組織管理シミュレーション」は、「事例分析」と比較すると、実施回数が 2 回と少なく、演習の手順や時間配分、教材などに対する受講生のニーズや、演習の教育効果などのデータを十分に把握できていないのが現状である。したがって今後も、継続的に演習を実施し、受講生の意見や要望を聴取し、具体的な改善策を検討していく必要があると考えられる。

「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」の評価得点の平均値は、保健所管理職員等で理解度 4.97～5.20、教育技術 4.66～5.23、有用性 5.13～5.51、保健所長で理解度 4.89～5.26、教育技術 4.80～5.14、有用性 5.11～5.48 で、他の科目と比較して非常に高い評価であった。また研修会の回数との関連では、保健所管理職員等の教育技術・有用性、保健所長の理解度・教育技術・有用性の評価得点との正の相関がみられ、研修会の回数を重ねるごとに講師の教育技術と受講生の理解度が向上し、評価が高くなっていた。健康危機管理における情報提供・プレゼンテーションの技術の向上を目的としたロールプレイはこれまで実施されてこなかった新しい演習であるが、この結果は、受講生の評価が高く、有効なプログラムであることを示唆している。したがって今後も、ロールプレイを健康危機管理研修の重要なプログラムとして明確に位置づけ、演習の手順や教材の改善を継続的に実

施することによって効果的なロールプレイの方法論を開発する必要がある。

受講生の属性と評価得点との関連では、衛生行政経験年数の影響が若干みられたが、所属する自治体や職種による評価得点の差はほとんどみられなかった。特に、保健所管理職員等を対象とした演習プログラム（事例分析、ロールプレイ）では、多様な職種でグループを構成したため、受講生のバックグラウンドの違いが円滑なグループワークを阻害するという懸念があった。しかし評価得点から判断するとそのような問題は発生しなかったと考えられる。また受講生から「様々な視点からの意見や考えを聞いてよかった」などの意見が得られたことから、「多職種による協働」で演習を実施することの利点が大い可能性があることが示唆された。

#### （４）個別演習に対する受講生の評価

「個別演習」は、研修会の最後に講義や演習の内容を振り返り、理解をさらに深めることを目的としている。具体的には、各講師が出題した問題に、「資料もちこみ可」で取り組み、模範解答（例）を見て各自採点し、理解度の自己評価を行う、という流れである。なお採点の結果は、受講生が自らの達成度を確認することのみに用いられ、受講生のランクづけや派遣元への報告には使用されない。

個別演習の「有用性」の評価得点の平均値は、保健所管理職員等で4.42～4.59、保健所長で4.41～4.64で、肯定的な評価が得られた。また個別演習に要した時間（平成17年度）に関しては、ほとんどの者が時間内（60分間）に終了し、時間内に終了した者の時間の平均値は42.9～51.9分であった。したがって、研修会の最後に講義や演習を振り返るための個別演習は、受講生の理解を深めることに有用であり、60分間の演習時間も十分であることが示唆された。

しかし一方で、「難易度」に関しては、受講生の半数が「難しかった」と評価していた。個別演習の問題は、各講師が「ここまでは理解してもらいたい」と考えるレベルで作成されているが、この結果は、講師と受講生の間で、達成すべきレベルに関する認識の違いがあることを示唆している。それぞれの問題は、講義内容に沿ったものであり、また資料を見ながら解答できるため、決して難易度が高いわけではない。したがって今後は、各講義においてそれぞれの獲得目標を明示し、受講生には理解・修得すべきレベルを明確に認識してもらった上で講義を聴講してもらう必要があると考えられる。

これまでの研修では、研修時間の全てを講義や演習にあてることが一般的であり、研修内容を振り返るための時間を設けることはまれであった。今回、個別演習を実施することによって、受講生の理解度をさらに深めることが可能であることが示唆された。したがって今後も、振り返りのための個別演習を継続的に実施し、受講生の達成度の変化をモニタリングすることによって、健康危機管理研修の「効果」を評価できると考えられる。

## 5. 結論

平時及び健康危機発生時における対応の実践的能力・技術の向上を目指した研修プログラムを開発・実施・評価した結果、以下のことが明らかとなった。

- ・受講生の職種や経験に関わらず、研修会全体に対する評価は高く、今後は全体の構成（カリキュラム、研修期間など）については現状を維持しながら、時間配分（質疑応答の時間の設定など）や教材などの具体的な内容を改善する必要がある。
- ・保健所管理職員等を対象とした研修では、受講生の職種によって講義の理解度にばらつきがみられたことから、基礎知識が不足している職種の理解を促進するための方策（基礎的な内容の講義、基礎知識を習得するための予習や補習など）を検討する必要がある。
- ・保健所管理職員等を対象とした「事例分析（感染症・食中毒、自然災害）」の評価は、当初は若干低かったが、研修会の回数を重ねるごとに受講生の理解度と講師の教育技術が向上していたことから、演習の実施→受講生の意見や要望の聴取→具体的な改善策の検討、のサイクルを継続的に実施する必要がある。
- ・保健所長を対象とした「組織管理シミュレーション（感染症、原因不明事例）」の評価は中程度であったが、今後は実施回数をさらに重ねて、演習の手順や時間配分、教材などに対する受講生のニーズや、演習の教育効果などのデータを収集し、具体的な改善策を検討していく必要がある。
- ・「ロールプレイ（記者発表・住民説明）」は、これまで実施されてこなかった新しい演習プログラムであるが、受講生の評価は非常に高く、また研修会の回数を重ねるごとに講師の教育技術と受講生の理解度が向上していたことから、健康危機管理研修の重要なプログラムとして位置づけ、演習の手順や教材の改善を継続的に実施していく必要がある。
- ・研修会の最後に講義や演習の内容を振り返るための「個別演習」は、受講生の理解を深めることに有用であり、演習時間（60分間）も十分であったことから、今後も継続的に実施し、受講生の達成度の変化をモニタリングすることによって、健康危機管理研修の効果を評価することが可能であることが示唆された。



表1. 受講生の属性（保健所管理職員等）

	保健所管理職員等					
	平成16年度			平成17年度		
	第1回	第3回	第4回	第2回	第3回	第4回
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)
所属する自治体						
都道府県	46 (68)	53 (60)	46 (66)	61 (75)	40 (78)	47 (64)
政令市・特別区	22 (32)	35 (40)	24 (34)	20 (25)	11 (22)	26 (36)
	$\chi^2=7.6$ ; $p=0.18$					
職種1						
医師	18 (27)	16 (18)	10 (14)	10 (12)	9 (18)	20 (27)
事務職	16 (24)	18 (21)	20 (29)	23 (28)	12 (24)	18 (25)
薬剤師	13 (19)	17 (20)	9 (13)	8 (10)	11 (22)	7 (10)
獣医師	7 (10)	13 (15)	6 (9)	8 (10)	5 (10)	6 (8)
食品衛生監視員	3 (4)	4 (5)	6 (9)	4 (5)	2 (4)	4 (6)
環境衛生監視員	3 (4)	2 (2)	2 (3)	3 (4)	0 (0)	1 (1)
歯科医師	0 (0)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (2)	1 (1)
保健師	5 (7)	11 (13)	12 (17)	19 (23)	8 (16)	12 (16)
栄養士	2 (3)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
その他	1 (2)	4 (5)	3 (4)	5 (6)	3 (6)	4 (6)
	$\chi^2=38.2$ ; $p=0.75$					
職種2						
医師	18 (27)	16 (18)	10 (14)	10 (12)	9 (18)	20 (27)
環境衛生専門職	26 (38)	36 (41)	23 (33)	23 (28)	18 (35)	18 (25)
事務職	16 (24)	18 (21)	20 (29)	23 (28)	12 (24)	18 (25)
その他	8 (12)	17 (20)	17 (24)	26 (32)	12 (24)	17 (23)
	$\chi^2=20.5$ ; $p=0.15$					
年齢						
平均値	50.7	51.8	51.6	52.0	52.0	50.1
中央値	53.0	54.0	54.0	54.0	53.0	52.0
標準偏差	7.2	5.9	7.1	6.6	5.8	6.8
最小値	28.0	34.0	30.0	29.0	31.0	33.0
最大値	62.0	62.0	59.0	59.0	58.0	59.0
	$F=1.03$ ; $p=0.40$					
衛生行政経験年数						
平均値	16.0	17.4	18.6	17.1	18.9	15.3
中央値	13.0	21.0	19.5	20.0	21.0	15.0
標準偏差	12.0	11.9	12.3	12.9	12.1	11.7
最小値	0.4	0.0	0.9	0.0	0.0	0.2
最大値	35.0	35.0	34.0	36.0	36.0	35.0
	$F=0.86$ ; $p=0.51$					

表2. 受講生の属性（保健所長）

	平成16年度		平成17年度	
	第2回		第1回	
	N	(%)	N	(%)
<b>所属する自治体</b>				
都道府県	41	(72)	51	(75)
政令市・特別区	16	(28)	17	(25)
	..... $\chi^2=0.15$ ; $p=0.70$			
<b>年齢</b>				
平均値	50.8		50.6	
中央値	51.5		49.0	
標準偏差	6.3		7.9	
最小値	33.0		37.0	
最大値	63.0		69.0	
	..... $F=0.01$ ; $p=0.91$			
<b>衛生行政経験年数</b>				
平均値	10.2		12.1	
中央値	10.0		11.0	
標準偏差	7.4		8.0	
最小値	0.0		0.0	
最大値	29.0		35.0	
	..... $F=1.74$ ; $p=0.19$			
<b>保健所長経験年数</b>				
平均値	3.9		4.2	
中央値	1.5		2.0	
標準偏差	4.7		5.3	
最小値	0.0		0.0	
最大値	18.0		21.0	
	..... $F=0.08$ ; $p=0.78$			

表3. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成16年度第1回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか とえば ～でない		どちらか とえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	1	(2)	0	(0)	3	(4)	8	(12)	38	(56)	18	(27)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	4	(6)	26	(39)	29	(43)	7	(10)
	有用性	1	(2)	6	(9)	4	(6)	18	(27)	28	(41)	11	(16)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（総論） （講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	5	(7)	17	(25)	27	(40)	18	(27)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	12	(18)	26	(38)	20	(29)	9	(13)
	有用性	0	(0)	1	(2)	7	(10)	18	(27)	23	(34)	19	(28)
自然災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(10)	21	(31)	40	(59)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	6	(9)	27	(40)	34	(50)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	4	(6)	26	(38)	37	(54)
化学物質・毒物への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(3)	5	(7)	24	(35)	37	(54)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	27	(40)	39	(57)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(7)	23	(34)	40	(59)
原子力災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	2	(3)	11	(17)	23	(35)	22	(33)	8	(12)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	6	(9)	27	(41)	24	(36)	8	(12)
	有用性	0	(0)	1	(2)	9	(14)	31	(47)	17	(26)	8	(12)
テロ・犯罪への対応 （総論）（講義）	理解度	1	(2)	1	(2)	5	(8)	20	(30)	30	(45)	10	(15)
	教育技術	2	(3)	1	(2)	13	(19)	34	(51)	16	(24)	1	(2)
	有用性	2	(3)	0	(0)	12	(18)	30	(45)	20	(30)	3	(5)
新興・再興感染症の 動向（総論）（講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	5	(7)	11	(16)	31	(46)	20	(29)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	13	(19)	30	(44)	24	(35)
	有用性	0	(0)	1	(2)	4	(6)	15	(22)	26	(38)	22	(32)
PTSD（総論）（講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	6	(9)	13	(19)	38	(57)	9	(13)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	14	(21)	38	(57)	13	(19)
	有用性	0	(0)	1	(2)	1	(2)	9	(13)	34	(51)	22	(33)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	1	(2)	0	(0)	6	(9)	11	(16)	36	(53)	14	(21)
	教育技術	2	(3)	1	(2)	9	(13)	18	(27)	30	(44)	8	(12)
	有用性	1	(2)	2	(3)	9	(13)	15	(22)	27	(40)	14	(21)
緊急時の情報管理 （講義）	理解度	0	(0)	4	(6)	7	(11)	19	(29)	28	(42)	8	(12)
	教育技術	0	(0)	6	(9)	7	(11)	18	(27)	28	(42)	7	(11)
	有用性	2	(3)	5	(8)	7	(11)	14	(21)	29	(44)	9	(14)
事例分析 （感染症・食中毒）	理解度	1	(2)	1	(2)	16	(24)	23	(34)	24	(35)	3	(4)
	教育技術	1	(2)	5	(7)	15	(22)	32	(47)	12	(18)	3	(4)
	有用性	1	(2)	3	(4)	3	(4)	18	(27)	31	(46)	12	(18)
事例分析（自然災害）	理解度	0	(0)	2	(3)	8	(12)	26	(39)	28	(42)	3	(5)
	教育技術	1	(2)	3	(5)	10	(15)	36	(54)	15	(22)	2	(3)
	有用性	1	(2)	1	(2)	1	(2)	25	(37)	29	(43)	10	(15)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	1	(2)	1	(2)	13	(19)	37	(54)	16	(24)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	5	(7)	22	(32)	28	(41)	12	(18)
	有用性	0	(0)	1	(2)	1	(2)	11	(16)	30	(44)	25	(37)
個別演習（研修内容の 振り返り）	理解度	0	(0)	2	(4)	7	(12)	22	(39)	23	(40)	3	(5)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	4	(7)	22	(40)	23	(42)	5	(9)
	有用性	0	(0)	2	(4)	5	(9)	21	(37)	25	(44)	4	(7)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(3)	16	(26)	36	(59)	7	(12)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	3	(5)	18	(30)	31	(52)	8	(13)
	有用性	0	(0)	1	(2)	1	(2)	12	(20)	32	(53)	14	(23)

表4. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成16年度第3回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえ ～でない		どちらか といえ ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	28	(32)	44	(49)	16	(18)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	6	(7)	46	(52)	33	(37)	4	(5)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(2)	33	(37)	42	(47)	12	(14)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（総論） （講義）	理解度	0	(0)	1	(1)	5	(6)	28	(33)	39	(45)	13	(15)
	教育技術	1	(1)	3	(4)	14	(16)	37	(43)	30	(35)	1	(1)
	有用性	1	(1)	2	(2)	5	(6)	24	(28)	47	(54)	8	(9)
自然災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(5)	31	(35)	53	(60)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	32	(36)	55	(63)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(1)	21	(24)	66	(75)
化学物質・毒物への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	12	(14)	45	(51)	31	(35)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(10)	45	(51)	35	(39)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	11	(12)	39	(44)	38	(43)
原子力災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	7	(8)	25	(28)	49	(55)	8	(9)
	教育技術	0	(0)	2	(2)	3	(3)	28	(32)	47	(53)	9	(10)
	有用性	0	(0)	4	(5)	12	(14)	26	(30)	39	(44)	7	(8)
テロ・犯罪への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	11	(13)	41	(47)	30	(34)	6	(7)
	教育技術	1	(1)	2	(2)	16	(18)	51	(58)	17	(19)	1	(1)
	有用性	2	(2)	2	(2)	14	(16)	48	(55)	17	(19)	5	(6)
新興・再興感染症の 動向（総論）（講義）	理解度	0	(0)	2	(2)	12	(14)	32	(36)	35	(39)	8	(9)
	教育技術	1	(1)	6	(7)	14	(16)	39	(44)	24	(27)	5	(6)
	有用性	0	(0)	5	(6)	8	(9)	29	(33)	34	(38)	13	(15)
PTSD（総論）（講義）	理解度	0	(0)	2	(2)	10	(11)	33	(37)	34	(38)	10	(11)
	教育技術	0	(0)	2	(2)	15	(17)	42	(47)	26	(29)	4	(5)
	有用性	0	(0)	1	(1)	7	(8)	37	(42)	33	(38)	10	(11)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	0	(0)	0	(0)	9	(10)	22	(25)	40	(46)	17	(19)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	11	(13)	29	(33)	36	(41)	12	(14)
	有用性	0	(0)	0	(0)	8	(9)	19	(22)	37	(42)	24	(27)
事例分析 （感染症・食中毒）	理解度	0	(0)	0	(0)	16	(18)	36	(40)	31	(35)	6	(7)
	教育技術	1	(1)	6	(7)	16	(18)	43	(48)	21	(24)	2	(2)
	有用性	0	(0)	1	(1)	7	(8)	32	(36)	26	(29)	23	(26)
事例分析（自然災害）	理解度	0	(0)	1	(1)	19	(21)	44	(49)	23	(26)	2	(2)
	教育技術	1	(1)	3	(3)	28	(32)	33	(37)	24	(27)	0	(0)
	有用性	0	(0)	6	(7)	13	(15)	28	(32)	32	(36)	10	(11)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	13	(15)	52	(61)	21	(24)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(2)	16	(19)	46	(55)	20	(24)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	17	(20)	40	(47)	29	(34)
個別演習（研修内容の 振り返り）	理解度	0	(0)	1	(1)	10	(14)	33	(46)	22	(31)	6	(8)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	6	(9)	32	(49)	22	(33)	6	(9)
	有用性	0	(0)	1	(1)	5	(7)	29	(40)	27	(37)	11	(15)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	17	(21)	56	(69)	7	(9)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(1)	22	(27)	53	(65)	5	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	17	(21)	45	(56)	19	(24)

表5. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成16年度第4回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえば ～でない		どちらか といえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	13	(19)	44	(63)	12	(17)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	2	(3)	24	(34)	40	(57)	3	(4)
	有用性	0	(0)	1	(1)	2	(3)	21	(30)	34	(49)	12	(17)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（総論） （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	19	(27)	39	(56)	11	(16)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	11	(16)	33	(48)	23	(33)	2	(3)
	有用性	0	(0)	0	(0)	4	(6)	19	(28)	31	(45)	15	(22)
自然災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	33	(48)	34	(49)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(4)	19	(28)	47	(68)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	22	(32)	45	(65)
化学物質・毒物への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	13	(19)	38	(55)	18	(26)
	教育技術	1	(1)	0	(0)	4	(6)	26	(37)	34	(49)	5	(7)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(9)	29	(42)	34	(49)
原子力災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(3)	29	(41)	32	(46)	7	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	3	(4)	28	(40)	33	(47)	6	(9)
	有用性	0	(0)	1	(1)	11	(16)	26	(37)	28	(40)	4	(6)
テロ・犯罪への対応 （総論）（講義）	理解度	1	(1)	0	(0)	4	(6)	26	(37)	34	(49)	5	(7)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	11	(16)	39	(57)	18	(26)	0	(0)
	有用性	0	(0)	3	(4)	14	(20)	30	(43)	21	(30)	2	(3)
新興・再興感染症の 動向（総論）（講義）	理解度	0	(0)	3	(4)	12	(18)	24	(35)	26	(38)	3	(4)
	教育技術	0	(0)	2	(3)	15	(22)	32	(47)	18	(27)	1	(2)
	有用性	0	(0)	1	(2)	9	(13)	25	(37)	24	(35)	9	(13)
PTSD（総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	23	(34)	30	(45)	14	(21)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	12	(18)	41	(61)	13	(19)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(13)	32	(48)	26	(39)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	13	(19)	39	(56)	17	(24)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(6)	20	(29)	36	(51)	10	(14)
	有用性	1	(1)	2	(3)	4	(6)	14	(20)	28	(40)	21	(30)
事例分析 （感染症・食中毒）	理解度	1	(2)	0	(0)	1	(2)	18	(27)	37	(56)	9	(14)
	教育技術	1	(2)	1	(2)	8	(12)	20	(30)	27	(41)	9	(14)
	有用性	1	(2)	2	(3)	1	(2)	15	(23)	23	(35)	24	(36)
事例分析（自然災害）	理解度	0	(0)	0	(0)	4	(6)	15	(23)	37	(56)	10	(15)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	7	(11)	22	(33)	32	(49)	5	(8)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	23	(35)	25	(38)	17	(26)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	12	(17)	39	(57)	18	(26)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	13	(19)	43	(61)	12	(17)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	9	(13)	27	(39)	33	(47)
個別演習（研修内容の 振り返り）	理解度	0	(0)	0	(0)	7	(13)	19	(34)	25	(45)	5	(9)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(7)	22	(39)	25	(45)	5	(9)
	有用性	0	(0)	0	(0)	4	(7)	15	(27)	26	(47)	10	(18)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	18	(28)	44	(68)	3	(5)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	22	(33)	39	(59)	5	(8)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	17	(26)	35	(54)	13	(20)

表6. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成17年度第2回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえ ～でない		どちらか といえ ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
地域における健康危機 管理の基本的考え方 (講義)	理解度	0	(0)	1	(1)	2	(3)	26	(33)	39	(49)	12	(15)
	教育技術	0	(0)	7	(9)	16	(20)	32	(39)	22	(27)	5	(6)
	有用性	2	(2)	3	(4)	7	(9)	35	(43)	25	(31)	10	(12)
国の健康危機管理 政策の動向 (講義)	理解度	0	(0)	2	(2)	2	(2)	43	(52)	29	(35)	6	(7)
	教育技術	0	(0)	3	(4)	16	(20)	39	(48)	20	(24)	4	(5)
	有用性	0	(0)	3	(4)	14	(17)	36	(44)	24	(29)	5	(6)
感染症・食中毒の集団 発生への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	3	(4)	8	(10)	36	(44)	25	(31)	9	(11)
	教育技術	0	(0)	5	(6)	17	(21)	35	(43)	21	(26)	3	(4)
	有用性	0	(0)	4	(5)	13	(16)	28	(35)	26	(32)	10	(12)
自然災害への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(5)	40	(49)	38	(46)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(6)	34	(42)	43	(52)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(6)	24	(29)	53	(65)
化学物質・毒物への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(4)	12	(15)	42	(51)	25	(31)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(7)	39	(48)	37	(45)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	10	(12)	29	(35)	43	(52)
原子力災害への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	1	(1)	8	(10)	21	(26)	40	(50)	10	(13)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	5	(6)	21	(26)	37	(46)	16	(20)
	有用性	0	(0)	2	(3)	6	(8)	29	(36)	29	(36)	14	(18)
テロ・犯罪への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	5	(6)	31	(39)	36	(46)	7	(9)
	教育技術	0	(0)	2	(3)	11	(14)	33	(42)	28	(35)	5	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	12	(15)	38	(48)	23	(29)	6	(8)
新興・再興感染症の 動向 (総論) (講義)	理解度	1	(1)	4	(5)	21	(26)	28	(34)	25	(31)	3	(4)
	教育技術	0	(0)	3	(4)	14	(17)	38	(47)	23	(28)	3	(4)
	有用性	0	(0)	1	(1)	18	(22)	33	(41)	25	(31)	4	(5)
PTSD (総論) (講義)	理解度	0	(0)	1	(1)	1	(1)	16	(21)	48	(62)	12	(15)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	3	(4)	18	(23)	39	(50)	17	(22)
	有用性	0	(0)	1	(1)	1	(1)	13	(17)	42	(54)	21	(27)
健康危機管理支援 情報システム (実習)	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	20	(25)	35	(43)	25	(31)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(5)	23	(28)	39	(48)	15	(19)
	有用性	0	(0)	1	(1)	3	(4)	17	(21)	36	(44)	24	(30)
事例分析 (感染症・食中毒)	理解度	0	(0)	1	(1)	6	(8)	25	(31)	43	(54)	5	(6)
	教育技術	0	(0)	2	(3)	11	(14)	25	(31)	34	(43)	8	(10)
	有用性	0	(0)	1	(1)	5	(6)	23	(29)	33	(41)	18	(23)
事例分析 (自然災害)	理解度	0	(0)	3	(4)	3	(4)	34	(42)	38	(46)	4	(5)
	教育技術	1	(1)	3	(4)	14	(17)	30	(37)	27	(33)	6	(7)
	有用性	0	(0)	3	(4)	4	(5)	28	(35)	32	(40)	14	(17)
ロールプレイ (記者発表・住民説明)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(9)	51	(63)	23	(28)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(11)	44	(54)	28	(35)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(7)	28	(35)	47	(58)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(3)	22	(28)	52	(67)	2	(3)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	21	(27)	45	(58)	9	(12)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	14	(18)	46	(59)	17	(22)

表7. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成17年度第3回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえば ～でない		どちらか といえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
地域における健康危機 管理の基本的考え方 （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(6)	11	(22)	32	(63)	5	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(8)	22	(43)	23	(45)	2	(4)
	有用性	0	(0)	0	(0)	4	(8)	12	(24)	28	(55)	7	(14)
国の健康危機管理 政策の動向（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(6)	14	(28)	28	(55)	6	(12)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(8)	25	(49)	19	(37)	3	(6)
	有用性	0	(0)	1	(2)	2	(4)	14	(28)	25	(49)	9	(18)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（総論） （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(2)	6	(12)	27	(55)	15	(31)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	12	(25)	28	(57)	9	(18)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(6)	29	(59)	17	(35)
自然災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(4)	20	(39)	29	(57)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(4)	17	(33)	32	(63)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(2)	12	(24)	38	(75)
化学物質・毒物への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(4)	7	(14)	24	(48)	17	(34)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(10)	25	(50)	20	(40)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	2	(4)	20	(40)	27	(54)
原子力災害への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	6	(12)	14	(28)	27	(53)	3	(6)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(8)	17	(33)	28	(55)	2	(4)
	有用性	0	(0)	1	(2)	9	(18)	22	(43)	15	(29)	4	(8)
テロ・犯罪への対応 （総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(6)	11	(22)	28	(56)	8	(16)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(10)	19	(38)	23	(46)	3	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	3	(6)	21	(42)	22	(44)	4	(8)
新興・再興感染症の 動向（総論）（講義）	理解度	0	(0)	3	(6)	6	(12)	14	(28)	16	(31)	12	(24)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	5	(10)	15	(29)	20	(39)	10	(20)
	有用性	0	(0)	0	(0)	3	(6)	12	(24)	20	(39)	16	(31)
PTSD（総論）（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(6)	15	(31)	27	(55)	4	(8)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	13	(27)	28	(57)	7	(14)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	10	(20)	24	(49)	14	(29)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	0	(0)	1	(2)	2	(4)	6	(12)	26	(52)	15	(30)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	3	(6)	12	(24)	28	(56)	7	(14)
	有用性	0	(0)	1	(2)	4	(8)	6	(12)	25	(49)	15	(29)
事例分析 （感染症・食中毒）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(4)	15	(29)	29	(57)	5	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	7	(14)	14	(28)	28	(55)	2	(4)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(4)	10	(20)	25	(49)	14	(28)
事例分析（自然災害）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(4)	8	(16)	32	(64)	8	(16)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(4)	15	(30)	27	(54)	6	(12)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(4)	9	(18)	19	(38)	20	(40)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(6)	4	(8)	26	(52)	17	(34)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(18)	26	(52)	14	(28)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(14)	14	(28)	29	(58)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	14	(30)	29	(62)	4	(9)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	5	(11)	33	(70)	8	(17)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	6	(13)	27	(57)	14	(30)

表8. 受講生の評価（保健所管理職員等：平成17年度第4回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか とえば ～でない		どちらか とえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
地域における健康危機 管理の基本的考え方 (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	26	(36)	36	(49)	10	(14)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	2	(3)	35	(48)	31	(43)	4	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(3)	30	(41)	35	(48)	6	(8)
国の健康危機管理 政策の動向 (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(4)	18	(24)	39	(53)	14	(19)
	教育技術	0	(0)	2	(3)	6	(8)	36	(49)	27	(37)	3	(4)
	有用性	0	(0)	3	(4)	4	(5)	33	(45)	27	(37)	7	(10)
感染症・食中毒の集団 発生への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(4)	19	(26)	31	(43)	19	(26)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(7)	27	(38)	31	(43)	9	(13)
	有用性	0	(0)	0	(0)	3	(4)	17	(24)	38	(53)	14	(19)
自然災害への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	31	(43)	39	(54)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(7)	27	(38)	40	(56)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	27	(38)	43	(60)
化学物質・毒物への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(7)	28	(39)	38	(54)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(4)	21	(30)	47	(66)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(3)	24	(34)	45	(63)
原子力災害への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	4	(7)	20	(36)	28	(50)	4	(7)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	23	(41)	25	(45)	7	(13)
	有用性	0	(0)	2	(4)	3	(5)	21	(38)	21	(38)	9	(16)
テロ・犯罪への対応 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(4)	27	(37)	35	(48)	8	(11)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	13	(18)	35	(48)	23	(32)	2	(3)
	有用性	0	(0)	1	(1)	4	(6)	39	(53)	23	(32)	6	(8)
新興・再興感染症の 動向 (総論) (講義)	理解度	0	(0)	3	(4)	16	(22)	21	(28)	28	(38)	6	(8)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	17	(23)	38	(52)	15	(21)	3	(4)
	有用性	0	(0)	0	(0)	9	(12)	28	(38)	31	(42)	6	(8)
PTSD (総論) (講義)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	10	(14)	29	(40)	33	(46)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	9	(13)	33	(46)	30	(42)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	10	(14)	26	(36)	36	(50)
健康危機管理支援 情報システム (実習)	理解度	0	(0)	1	(1)	1	(1)	11	(15)	39	(53)	22	(30)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	3	(4)	17	(23)	39	(53)	14	(19)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	17	(23)	34	(46)	22	(30)
事例分析 (感染症・食中毒)	理解度	0	(0)	3	(4)	3	(4)	18	(25)	41	(57)	7	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(7)	23	(32)	37	(51)	7	(10)
	有用性	0	(0)	1	(1)	3	(4)	16	(22)	37	(51)	15	(21)
事例分析 (自然災害)	理解度	0	(0)	3	(4)	6	(9)	21	(30)	35	(49)	6	(9)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	10	(14)	21	(30)	37	(52)	2	(3)
	有用性	0	(0)	4	(6)	3	(4)	19	(27)	36	(51)	9	(13)
ロールプレイ (記者発表・住民説明)	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	13	(18)	47	(65)	12	(17)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	0	(0)	17	(24)	41	(57)	14	(19)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	8	(11)	41	(56)	24	(33)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(2)	14	(21)	46	(68)	7	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	14	(21)	48	(71)	5	(7)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	8	(12)	42	(62)	17	(25)



表9. 受講生の評価（保健所長：平成16年度第2回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえば ～でない		どちらか といえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(4)	10	(18)	31	(55)	13	(23)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(9)	21	(38)	26	(46)	4	(7)
	有用性	0	(0)	1	(2)	3	(5)	17	(30)	28	(50)	7	(13)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(5)	12	(21)	29	(52)	12	(21)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	4	(7)	22	(39)	22	(39)	7	(13)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(4)	17	(30)	25	(45)	12	(21)
自然災害への対応 （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	4	(7)	26	(45)	28	(48)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	3	(5)	30	(52)	23	(40)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	7	(12)	23	(40)	28	(48)
化学物質・毒物への対応 （テロ・犯罪含む） （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(5)	30	(52)	25	(43)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	6	(10)	20	(35)	31	(53)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	5	(9)	24	(41)	29	(50)
原子力災害への対応 （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	3	(5)	21	(38)	26	(46)	6	(11)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	3	(5)	25	(45)	24	(43)	4	(7)
	有用性	0	(0)	2	(4)	7	(13)	28	(51)	11	(20)	7	(13)
PTSD（講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	5	(9)	20	(35)	23	(40)	9	(16)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(7)	24	(41)	24	(41)	6	(10)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	13	(22)	31	(53)	13	(22)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	0	(0)	1	(2)	0	(0)	13	(23)	27	(48)	15	(27)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	2	(4)	22	(39)	24	(43)	7	(13)
	有用性	0	(0)	1	(2)	1	(2)	18	(32)	26	(46)	10	(18)
緊急時の情報管理 （講義）	理解度	0	(0)	1	(2)	0	(0)	16	(28)	35	(60)	6	(10)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	25	(43)	27	(47)	4	(7)
	有用性	1	(2)	0	(0)	2	(3)	23	(40)	28	(48)	4	(7)
緊急時の衛生検査 システムの講義	理解度	2	(4)	6	(11)	16	(29)	18	(33)	11	(20)	2	(4)
	教育技術	6	(11)	15	(27)	21	(38)	9	(16)	4	(7)	0	(0)
	有用性	4	(7)	9	(16)	18	(33)	17	(31)	6	(11)	1	(2)
緊急時の指揮命令系統の あり方（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(16)	35	(63)	11	(20)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	3	(5)	19	(34)	24	(43)	10	(18)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	10	(18)	27	(48)	18	(32)
組織管理シミュレー ション（感染症）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(2)	11	(19)	42	(72)	4	(7)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(4)	18	(32)	32	(56)	5	(9)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(3)	12	(21)	34	(59)	10	(17)
組織管理シミュレー ション（原因不明事例）	理解度	0	(0)	0	(0)	5	(9)	26	(45)	26	(45)	1	(2)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	11	(19)	26	(46)	16	(28)	3	(5)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(3)	22	(38)	28	(48)	6	(10)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(4)	15	(27)	25	(46)	13	(24)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	4	(7)	17	(32)	19	(35)	14	(26)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(4)	12	(22)	18	(33)	22	(41)
個別演習（研修内容の 振り返り）	理解度	0	(0)	0	(0)	7	(14)	24	(49)	15	(31)	3	(6)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	3	(6)	29	(59)	13	(27)	3	(6)
	有用性	0	(0)	1	(2)	5	(10)	23	(47)	13	(27)	7	(14)
研修全体	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	10	(18)	41	(72)	6	(11)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(2)	13	(23)	38	(67)	5	(9)
	有用性	0	(0)	0	(0)	0	(0)	10	(18)	33	(58)	14	(25)

表10. 受講生の評価（保健所長：平成17年度第1回）

		1		2		3		4		5		6	
		非常に ～でない		あまり ～でない		どちらか といえば ～でない		どちらか といえば ～である		まあまあ ～である		非常に ～である	
		N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)	N	(%)
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	2	(3)	21	(30)	36	(52)	10	(15)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	11	(16)	30	(44)	23	(33)	4	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	2	(3)	22	(32)	35	(51)	10	(15)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	6	(9)	12	(17)	34	(49)	17	(25)
	教育技術	2	(3)	1	(1)	3	(4)	23	(33)	30	(44)	10	(15)
	有用性	0	(0)	2	(3)	4	(6)	18	(26)	34	(49)	11	(16)
自然災害への対応 （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	2	(3)	27	(39)	40	(57)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(7)	4	(6)	27	(39)	34	(49)
	有用性	0	(0)	1	(1)	2	(3)	4	(6)	21	(30)	42	(60)
化学物質・毒物への対応 （講義）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	4	(6)	35	(50)	30	(43)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	2	(3)	8	(11)	34	(49)	26	(37)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	5	(7)	25	(36)	39	(56)
原子力災害への対応 （講義）	理解度	1	(1)	3	(4)	4	(6)	32	(46)	26	(37)	4	(6)
	教育技術	1	(1)	1	(1)	9	(13)	34	(49)	23	(33)	2	(3)
	有用性	0	(0)	6	(9)	5	(7)	31	(44)	26	(37)	2	(3)
テロ・犯罪への対応 （講義）	理解度	1	(2)	1	(2)	5	(7)	27	(40)	29	(43)	5	(7)
	教育技術	1	(2)	3	(4)	9	(13)	35	(52)	19	(28)	1	(2)
	有用性	2	(3)	3	(4)	4	(6)	30	(44)	26	(38)	3	(4)
PTSD（講義）	理解度	0	(0)	1	(1)	1	(1)	14	(20)	39	(56)	15	(21)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	5	(7)	17	(24)	30	(43)	18	(26)
	有用性	0	(0)	0	(0)	3	(4)	8	(11)	33	(47)	26	(37)
健康危機管理支援 情報システム（実習）	理解度	0	(0)	0	(0)	0	(0)	15	(22)	32	(46)	22	(32)
	教育技術	0	(0)	1	(1)	3	(4)	22	(32)	38	(55)	5	(7)
	有用性	1	(2)	1	(2)	1	(2)	15	(22)	36	(53)	14	(21)
地方衛生研究所 との連携（講義）	理解度	1	(1)	1	(1)	2	(3)	18	(26)	34	(49)	14	(20)
	教育技術	1	(1)	2	(3)	8	(11)	25	(36)	27	(39)	7	(10)
	有用性	2	(3)	3	(4)	7	(10)	25	(36)	27	(39)	6	(9)
リスクコミュニケー ションについて（講義）	理解度	1	(1)	0	(0)	1	(1)	20	(29)	37	(53)	11	(16)
	教育技術	1	(1)	1	(1)	7	(10)	32	(46)	26	(37)	3	(4)
	有用性	0	(0)	3	(4)	3	(4)	22	(31)	30	(43)	12	(17)
組織管理シミュレ ーション（感染症）	理解度	1	(1)	1	(1)	4	(6)	26	(38)	33	(48)	4	(6)
	教育技術	2	(3)	2	(3)	9	(13)	31	(46)	23	(34)	1	(2)
	有用性	0	(0)	5	(7)	5	(7)	23	(33)	30	(44)	6	(9)
組織管理シミュレ ーション（原因不明事例）	理解度	0	(0)	2	(3)	7	(11)	21	(32)	32	(49)	4	(6)
	教育技術	0	(0)	6	(9)	11	(17)	27	(41)	15	(23)	7	(11)
	有用性	2	(3)	5	(8)	4	(6)	18	(27)	26	(39)	11	(17)
ロールプレイ （記者発表・住民説明）	理解度	0	(0)	0	(0)	1	(1)	7	(10)	34	(49)	27	(39)
	教育技術	0	(0)	0	(0)	1	(1)	12	(17)	32	(46)	24	(35)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(1)	3	(4)	27	(39)	38	(55)
研修全体	理解度	0	(0)	1	(2)	0	(0)	11	(16)	49	(72)	7	(10)
	教育技術	0	(0)	1	(2)	0	(0)	19	(28)	43	(64)	4	(6)
	有用性	0	(0)	0	(0)	1	(2)	7	(10)	43	(63)	17	(25)

表11. 個別演習の「有用性」に対する受講生の評価（平成17年度）

	1	2	3	4	5	6
	ほとんど役に立たない	あまり役に立たない	どちらかといえば役に立たない	どちらかといえば役に立つ	まあまあ役に立つ	非常に役に立つ
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)
第1回（保健所長）	0 (0)	2 (3)	7 (10)	15 (22)	32 (48)	11 (16)
第2回（保健所管理職員等）	0 (0)	3 (4)	7 (10)	19 (26)	32 (44)	12 (16)
第3回（保健所管理職員等）	0 (0)	0 (0)	2 (5)	11 (26)	26 (62)	3 (7)
第4回（保健所管理職員等）	0 (0)	2 (3)	7 (11)	23 (36)	28 (44)	4 (6)

表12. 個別演習の「難易度」に対する受講生の評価（平成17年度）

	1	2	3	4	5
	非常に難しかった	難しかった	どちらともいえない	易しかった	非常に易しかった
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)
第1回（保健所長）	5 (8)	33 (52)	21 (33)	4 (6)	0 (0)
第2回（保健所管理職員等）	10 (15)	38 (55)	20 (29)	1 (1)	0 (0)
第3回（保健所管理職員等）	5 (13)	21 (53)	13 (33)	1 (3)	0 (0)
第4回（保健所管理職員等）	2 (3)	27 (44)	32 (52)	1 (2)	0 (0)

表13. 個別演習に要した時間（平成17年度）

	時間内（60分間）に終了しなかった	時間内（60分間）に終了した	時間内（60分間）に終了した者について要した時間（分）	
	N (%)	N (%)	Mean	SD
第1回（保健所長）	4 (6)	63 (94)	42.9	10.2
第2回（保健所管理職員等）	12 (16)	62 (84)	45.8	9.5
第3回（保健所管理職員等）	2 (5)	39 (95)	45.0	12.3
第4回（保健所管理職員等）	25 (38)	41 (62)	51.9	8.2

表14-1. 受講生の評価得点の平均値と標準偏差（保健所管理職員等）

			平成16年度			平成17年度		
			第1回	第3回	第4回	第2回	第3回	第4回
国の健康危機管理政策の 動向と健康危機管理の 基本的考え方（講義）	理解度	Mean	5.00	4.84	4.96	—	—	—
		(SD)	(0.90)	(0.72)	(0.65)	—	—	—
	教育技術	Mean	4.55	4.39	4.60	—	—	—
		(SD)	(0.82)	(0.68)	(0.69)	—	—	—
	有用性	Mean	4.46	4.72	4.77	—	—	—
		(SD)	(1.19)	(0.72)	(0.82)	—	—	—
地域における健康危機 管理の基本的考え方 （講義）	理解度	Mean	—	—	—	4.74	4.76	4.75
		(SD)	—	—	—	(0.79)	(0.71)	(0.70)
	教育技術	Mean	—	—	—	4.02	4.45	4.48
		(SD)	—	—	—	(1.03)	(0.70)	(0.71)
	有用性	Mean	—	—	—	4.32	4.75	4.62
		(SD)	—	—	—	(1.08)	(0.80)	(0.68)
国の健康危機管理 政策の動向（講義）	理解度	Mean	—	—	—	4.43	4.73	4.86
		(SD)	—	—	—	(0.77)	(0.75)	(0.76)
	教育技術	Mean	—	—	—	4.07	4.41	4.31
		(SD)	—	—	—	(0.89)	(0.73)	(0.79)
	有用性	Mean	—	—	—	4.17	4.76	4.42
		(SD)	—	—	—	(0.91)	(0.86)	(0.89)
感染症・食中毒の集団 発生への対応（総論） （講義）	理解度	Mean	4.82	4.67	4.86	4.36	5.14	4.92
		(SD)	(0.96)	(0.85)	(0.69)	(0.94)	(0.71)	(0.83)
	教育技術	Mean	4.35	4.10	4.23	4.00	4.94	4.61
		(SD)	(0.97)	(0.89)	(0.75)	(0.94)	(0.66)	(0.80)
	有用性	Mean	4.76	4.59	4.83	4.31	5.29	4.88
		(SD)	(1.02)	(0.91)	(0.84)	(1.04)	(0.58)	(0.77)
自然災害への対応 （総論）（講義）	理解度	Mean	5.49	5.56	5.46	5.41	5.53	5.51
		(SD)	(0.68)	(0.58)	(0.56)	(0.59)	(0.58)	(0.56)
	教育技術	Mean	5.38	5.61	5.64	5.46	5.59	5.49
		(SD)	(0.71)	(0.51)	(0.57)	(0.61)	(0.57)	(0.63)
	有用性	Mean	5.46	5.74	5.62	5.59	5.73	5.57
		(SD)	(0.68)	(0.47)	(0.55)	(0.61)	(0.49)	(0.55)
化学物質・毒物への対応 （総論）（講義）	理解度	Mean	5.41	5.19	5.07	5.09	5.12	5.46
		(SD)	(0.76)	(0.71)	(0.67)	(0.77)	(0.80)	(0.63)
	教育技術	Mean	5.54	5.29	5.26	5.38	5.30	5.62
		(SD)	(0.56)	(0.64)	(0.66)	(0.62)	(0.65)	(0.57)
	有用性	Mean	5.51	5.28	5.41	5.40	5.46	5.61
		(SD)	(0.63)	(0.72)	(0.65)	(0.70)	(0.68)	(0.55)